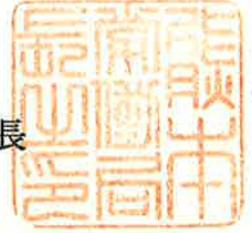


熊労発安0608第1号
労雇創第217号
教高第410号
熊高進研第12号
平成29年6月8日

各事業主団体の長 殿

熊 本 労 働 局 長



熊 本 県 商 工 観 光 労 働 部 長



熊 本 県 教 育 長



熊 本 県 高 等 学 校 進 路 指 導 研 究 会 長



平成30年3月新規高等学校卒業予定者に対する 求人早期提出・採用枠の拡大について（依頼）

新規高等学校卒業者の就職につきましては、平素より格別のご配意を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、県内の新規高等学校卒業予定者を取り巻く就職環境は、昨年度において県内求人数が13.1%増加したものの、希望職種と求人職種に偏りがあり、必ずしも高校生の希望に沿った就職が実現されているという状況ではありません。

また、当初地元での就職を希望する高校生は2,077人いましたが、3月末では1,842人と減少しており、さらには就職者に占める県内就職者の割合は前年度を0.7ポイント下回って52.6%となり、半数に近い高校生の県外への流出が続いています。こうした状況から高校生の応募が始まる9月5日までに多数の県内求人をご提出いただくことにより県外への流出を防ぐ一つの方策となるものと考えられます。

県内企業の方々が、長年に渡り培ってこられた技術や技能等の継承・発展とともに、地域経済の活性化を図り、将来を担う若年労働者を確保することは大変重要な課題です。

1人でも多くの新規高等学校卒業予定者が、持てる能力を十分に発揮できる就職を実現し、若年労働者の県内定着が促進されますよう、求人早期提出と採用枠の拡大について特段のご配慮をお願い申し上げます。

また、貴団体傘下の事業主各位に対しましても、その旨ご周知いただきますよう併せてお願い申し上げます。

末筆ながら、貴団体の益々のご発展をお祈り申し上げます。